



# いちご組だより 4月号～懇談会資料～

尚徳福祉会 坂戸保育園 2019. 4. 20

入園からもうすぐ、3週間が経とうとしています。毎日少しずつ慣れていき、自分からおもちゃを手に取り遊びに行く姿も見られて、今では笑顔で過ごせる時間も多くなってきました。一日の生活を通し、一人ひとりのリズムに合わせて過ごすようにしていきます。

保育園での様子をお知らせしたり、ご家庭での様子を教えて頂きながら、子どもたちの成長を育んでいきたいと思ひます。これから一年間どうぞよろしくお願ひいたします。



## 0歳児の姿

### ～こころ～

身近な人の顔が分かり、あやしてもらおうと喜んだり、愛情をこめて関わる大人とのやり取りを楽しんだりします。この頃には、初めての人に対しては、泣いたりして人見知りをするようになりますが、これは大人との愛着関係が育まれている証拠と言えます。こういった経験を通して特定の大人との愛着関係が更に強まり、この絆を拠りどころとして、徐々に周囲の大人に働きかけていくようになります。その愛されているという心の安定は、自分自身に自信がもて、自分を肯定して色々な事に挑戦する意欲の源となっていきます。

### ～食事～

一人ひとりに適した離乳食から乳児食へと移行していきます。手でもって食べたり、スプーンやコップを持って食べられるようになります。モグモグごっくんから、前歯でのかじり取りができるようになります。「いただきます」「ごちそうさま」の仕草をしようとします。一定時間集中して椅子に座って食べられるようになります。

### ～睡眠～

布団で安心して眠れるように、一人ひとりの睡眠のリズムを大切にしていきます。次第にまとめて食後にお昼寝ができるようになります。

### ～からだ～

身体的な成長が見てわかりやすい時期です。自分で移動して、見る、物に触れるといった探索活動が多くなり、人や物への好奇心も盛んになります。座る、はう、伝い歩き、立つなど運動面での発達も進み世界も広がります。

### ～排泄～

「おむつ替えようね」「気持ちよくなったね」などと優しく語りかけられることで、汚れたときの不快感やきれいになったときの気持ち良さが分かってくれるようになります。

### ～遊び～

- 体の機能を促す遊びをしていきます。
- 握る、つまむ、ころがす、引っ張る、たたくなど手先を使った遊びを楽しんでいきます。
- あやされたり触れ合い遊びをして、関わって遊ぶ楽しみを味わっていきます。
- 友だちに関心を持ち、親しみながら触れ合って遊ぶようになります。
- 「マンマ」「ブーブー」「ワンワン」など一語文が言えるようになり、自分の要求や気持ちを言葉や動作で伝えようとします。

